

(敬称略)



▲熊野東中学校

2年 沖田 実加

【評】マーブルングの技法を背景にして描いたイラスト作品カラフルに色を使い分けて、楽しい雰囲気をつくりだしています。

▲熊野東中学校 1年 小田原 美佐

【評】とめ、はらいがしっかりとおり、のびやかな筆づかいで堂々と書いています。全体のバランスもよくさわやかな作品になりました。



一年三組 小田原美佐

熊野の自然 (167)

ガガイモ

(ガガイモ科)



近くのチャノキにつる草が生い茂っています。むんむんする草いきれ。キリギリスがしきりに鳴いています。今も蘇ってくる幼い日の夏の記憶です。

つる草は、今思えばガガイモでした。かわいけれど、ちよつと暑苦しそうな花です。赤みを帯び、花びらの内側に毛が密生しているからです。8月頃に咲き、直径は1cmくらいです。5つに裂けて先が反り返り、小さなヒトデを連想させます。実は先がとがっていて長さは10cm、幅2cmほど。実は熟すと縦一直線に裂け、銀白色に輝く長い綿毛のついた種が多数、風に飛んでいき

ます。この毛は、綿の代わりに針刺しや印肉に使われました。

ガガイモの名は、輝く実という意味の「カガミ」のイモから転じたといわれています。一説には、葉の形が亀の甲に似ている

ので、スッポンの別名「ゴガミ」がガガに変化したとされています。

空になつた実は小さなカヌーのようです。古事記の中で少彦名命が、出雲に乗つて来た「羅摩船」は、ガガイモの皮の皮だとされています。

東アジアの温帯に分布する多年草で、熊野で普通に見られます。葉は長めのハート型で対生します。茎や葉を傷つけると、白い乳液が出るので「乳草」の別名があります。

春に地下茎から伸び出る若い芽は、ゆでて水にさらし、和え物やおひたしなどに。実は天ぷらや漬物などにできま

【写真・文 富沢由美子】

町の人口と世帯数 (前年同月比較)

平成15年6月30日 平成14年6月30日

26,246人...人口...26,189人  
12,812人... 男 ...12,819人  
13,434人... 女 ...13,370人  
9,859 ...世帯数... 9,710

熊野町の火災と救急 平成15年6月中

|    |     |      |     |
|----|-----|------|-----|
| 火災 | 0件  | 死者   | 1人  |
| 死傷 | 62件 | 救急搬送 | 60人 |

火災と救急の通報は119番

その他、消防の問合せ・相談はこちら  
海田地区消防署熊野出張所  
TEL854-1103

今月の題字



熊野高校1年生 立本 亜希さん

表紙：熊野町学芸員 王海濱 題：『向日葵』



「広報くまの」は再生紙に「エコマーク」と「ソイシール」の認定を受けた環境にやさしい環境対応型インキを使用して印刷されています。